

やさしさと笑顔がいっぱい

■ 活動地

愛媛県新居浜市

■ 団体名・氏名

おもちゃ図書館きしゃポッポ

■ 基本データ

継続年数	26年
活動分野	学習・文化芸術
主な対象	すべて
主な連携先	新居浜市総合福祉センター
団体の規模等	30名

活動の概要

新居浜市総合福祉センターが建設された際に、市民と行政の協働の先進的取り組みとして設置された「おもちゃ図書館きしゃポッポ」。障がい児に対して手づくりのおもちゃに触れあってもらいたいという意思を持つ有志が集まり、施設にふれあい交流スペースを作り、子ども達が手づくりのおもちゃに触れ合うことで豊かな情操を育てています。

■ 活動内容

- ①市総合福祉センターにおいて障がい児（者）と地域の子供が交流し、手づくりおもちゃで遊び、やさしさと笑顔がいっぱいになるおもちゃ図書館を開設しています。
- ②毎週火曜日にメンバーが集い手づくりおもちゃ製作に取り組んでいます。
- ③障がい者・児を対象とした太鼓演奏グループをつくり、練習を重ね、多様な機会でも演奏を披露してきました。
- ④高校生の有志と協働で障がい児を招き交流するクリスマスイベントを開催してきました。
- ⑤障がい者・児を対象とした研修・旅行を実施し、生涯学習の場を提供してきました。
- ⑥最低年に一度は活動の紹介を市役所口ビー展で行ってきました。
- ⑦会報を作成し、障がい児の作品を市民に紹介



写真1 おもちゃ図書館きしゃポッポ会員

■ 活動の経緯・体制

平成4年に市総合福祉センターの開館に併せ、行政との協働で障がいをもつ子ども達に情操を育み、交流を促進する施設として「おもちゃ図書館」をつくる提案に応じた有志が集ったことに遡ります。会員は30名程度で推移してきました。オープンな雰囲気のもと、基本的には会員全会一致をルールに、強制ではなく自由参加で、活動しています。

■ 活動の効果・普及状況

手づくりのおもちゃが市総合福祉センターにあることが市民に周知されるに従い、障がい者と健常者の壁が低くなり、共生の文化が根付いてきています。イベントに関わった高校生が成人して活動に加わったり、障害をもつ子どもが成長し時間的なゆとりができた保護者が、小学校等で支援員として活躍したりする事例が生まれてきました。

■ その他（団体紹介やホームページのURL等）

新居浜市おもちゃ図書館きしゃポッポ
（愛媛県新居浜市総合福祉センター内）



写真2 第4回おもちゃの図書館アジア会議（東京）にて和太鼓演奏